



学習会の危機対策、学習会運営	-----1
研修部長に就任して、定期総会報告	-----2
私の趣味は	-----3
新理事紹介	-----4

### 学習会存続の危機対策

会長 秋元和信



2022年度の会員数は817名となり、コロナ以前2020年度の1341名からは500名以上の減少となりました。会員数の大幅な減少により、会は存続の危機にあります。その要因はコロナ禍ですが、千葉県生涯大学校が二年間休校したために、卒業生がいないという事態と、会員のコロナ禍を忌避する用心から退会者が増えたためです。対策として会員資格の見直しを行い、従来の生大卒業生に、一般県民で会員推薦のある方を加える門戸開放を行いました。

向学心はあっても推薦する会員がいない方には体験聴講を勧めて、その際に役員が面接して入会を認めるという手立ても準備しました。会員の皆様には多数の推薦をお願いいたします。5月の学習会から体験受講或いは入会する一般県民が千葉市民会館へ来られます。9月までに目標300名入会を目指します。

### 2022年度 学習会運営について

事務局長 松田 忍



会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃は学習会運営に多大なご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。さて、ご承知の通り2020年3月以降は長引くコロナ禍の影響で、年度計画に沿った学習会を会場で開催することが出来なくなり、皆さんの楽しい時間と学習の機会が奪われたことが残念でなりません。

更に、千葉県生涯大学校の各学園の休校が続いたため、新しい会員の入会が激減し、2022年度は過去に例のない非常に厳しい会員数(817名)での船出となっています。しかしながら、皆さまの暖かいご理解により、会員入会条件の拡大そして会費変更等のご支持を賜りました。今年度は会員募集に一層力を入れて取り組み、新入会員を増やし、活気ある学習会にして行きたいと考えております。是非、会員の皆様も身近な友人・知人の方へのお声掛けなどにより、入会希望者の発掘にご協力を賜りますようお願いいたします。

尚、今年度から新しい取り組みとして、会員の皆様からご意見やご希望などを伺う場を設定しました。双方向での改善点などを見つけ出し、学習会発展のための意見交換会として運用して参ります。ご希望の方は朝の受付時間に総合窓口にお申し出ください。是非、忌憚のないご意見をお聞かせください。活動35年という歴史ある学習会の更なる発展のため、役員全員で努力して参りますのでよろしく申し上げます。

## 研修部長に就任して

研修部長 松島正行



新年度から本会の研修部長となり、責任の重さを痛感しております。研修部は主に学習会の企画・立案を担当しておりますが、会員の皆様に喜ばれるものは何かを目指して行きたいと思っています。

特に会員の半数を占める女性会員のご意見やご希望をお聞きし、学習計画に反映したいと思っています。

新年度から常時、学習会会場に講師候補者推薦応募 BOX を設置しますので、会員の皆様には多くの推薦を期待しております。

今後とも「今日の講座はよかったね」と言われるような学習会を目指して行きたいと思っておりますのでよろしくご支援の程お願い申し上げます。

## 第35回期総会報告

書記 事務局副部長 植田芳晴



令和4年4月19日（火）千葉県生涯大学卒業生学習会の第35回定期総会が、千葉市民会館大ホールにて開催されました。

今年もコロナ感染の影響で開講式は中止となりました。開会に先立ち、生涯大の校歌が会場に流され、出席者は感慨深く聞き入りました。司会者より出席者は287名（出席率35%）との発言があり、議長団と書記が選任されて審議が始まりました。議事は1号から6号までの6議案でしたが、今回は会員減少と財政難への対応のために、特に「議事第3号 学習会会則の改定」が上程され、会員資格拡大と年会費改定が審議されました。審議の結果、議事第1号から議事第6号までのすべての議案は原案通り承認されました。これにより、今年度より会員の推薦する60歳以上の千葉県民と配偶者の入会が可能となり、来年度の年会費は1万円となりました。最後に秋元会長より役員を代表して挨拶があり、今年は19名の理事と2名の監事で運営していく旨決意宣言がなされ、閉会しました。

### 私の趣味は？

副会長 安田敏夫



広報部からむつみ原稿の依頼があり、何を書くのか悩みましたが私の趣味はなんだったのかを思い出し纏めてみました。

学生時代は部活のサッカー、ラグビー等で明け暮れる毎日で特に趣味といえるものはなかったように思う。

結婚し、子供が、生まれてからは家族で冬はスキー、夏はキャンプ、国内・海外旅行と長い期間楽しんでいましたが子供の成長と共に親との行動が希薄になり自然消滅してしまいました。

また、職場仲間とサンデーゴルフを3ヶ月に1回程度近郊のゴルフ場で楽しんでいましたが、練習も儘ならずなかなか上達せず、十数年前に胆嚢胆石症の手術を契機にゴルフを辞めてしまいました。リタイア後は、水彩画教室、水墨画教室、陶芸教室・陶芸同好会、皮革工芸教室などたしなむ程度経験し、中でも皮革工芸教室は4年程度続けて、それなりの作品ができ自己満足していました。

唯一10年前から夫婦共通の趣味で大正琴を続けています。

きっかけは友人に誘われ、大正琴のコンサートを聴きに行ったことです。洋楽・童謡・演歌など幅広い音楽を奏でることができ、中でも歌謡曲は大正琴のノスタルジックな音色に魅力を感じました。

今まで音楽にあまり縁がなかった私ですが、この楽器にとっても興味を持ちました。

大正琴は音階ボタンを押し、弦を弾くだけで簡単に曲が弾けると思っていました。

複雑な音色やハーモニーはソプラノ、アルト、タイプⅡ、バスとパートに別れ皆で演奏します。

とはいっても大人になってから始める楽器は難易度が高く苦戦しています。

練習をし腕前を披露する演奏会が年1回実施されます

去年はコロナの影響で中止となりましたが、今年は実施予定が入っておりそれに向かって現在パート練習に励んでいます。

楽器担当で、私はソプラノ、バス、アルトと経験していますが、ソプラノは複数人に対しアルト、バス、タイプⅡ

は1～2人なので、弾き違いが目立つため必要以上に神経を使います。

因みに今回はアルト担当です。

最後になりますが、私は大きな夢があります。

それは子供たちや孫たちと一緒に色々な楽器を使い各々ができるパートに別れ、家族で大演奏会をすることです。この目標 そして夢に向かって頑張りたいと思います。

## 新理事紹介



事務局 栗井聖

昨年度学習会を初めて受講、「へえーこんな講義やっているんだ」という新鮮な驚きとそれを裏でささえている方に敬服

私もお役の一助になればとの思いです。



研修部 筑間和八

園芸、社会生活コースなど4コースを卒業し、今も5コース

目に在学している現役生です。研修部に配属ということで、大変光栄に感じています。みなさまに興味を持ってもらえ、



研修部 長谷部好昭

理事1年目の研修部の長谷部です。研修部は初めてなので緊張しております。皆様と楽しく活動できたらと思っています。よろしくお願ひします。